第47回日本臨床栄養協会近畿地方会のご案内

日本臨床栄養協会近畿地方会会長 脇昌子

第47回日本臨床栄養協会近畿地方会を下記のとおり開催します。是非お誘い合わせの上ご出席下さい。

●日 時 平成29年9月2日(土) 13時00分~16時30分(受付12時30分~)

●場 所 あべのメディックスビル 8階会議室 (大阪市立大学医学部附属病院東側)

JR、 大阪市営地下鉄「天王寺駅」下車 西へ徒歩5分

●参加費 3000円(日本臨床栄養協会会員は1000円、大阪府栄養士会会員2000円)

(当日受付にてお支払いください)

テーマ : これでよいのか栄養管理『食べる・排泄を考えよう』

栄養投与経路の決定は栄養療法の基本であり、消化管が機能し、かつ、安全に使用できる場合は、経口摂 取又は経腸栄養が第一選択とされています。近年、腸内環境が消化管機能の維持だけでなく、全身の健康状 態や様々な疾患にまで影響を及ぼすことが明らかとなり、栄養管理においても、腸内環境のメンテナンスがま すます重要視されるようになりました。栄養管理に携わるものとして、"栄養(入口)"のみならず、排便(出口) に関わる様々な事柄、例えば、下痢・便秘のメカニズム、排便に影響を及ぼす薬剤、看護師による排便ケア等 について知識を深め、包括的なアセスメントに基づいた栄養療法を行う必要があります。

今回は、多職種で関わる排便コントロールについて学び、日々の臨床で遭遇する排便トラブル症例につい て、グループワークを通して考えたいと思います。

教育講演

座長 武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科

鞍田三貴先生

「多職種で取り組む排便コントロール(仮)」

特定医療法人三上会 東香里病院 看護部長 皮膚・排泄ケア認定看護師 奥田由美先生 事例報告

「排便コントロールから考える栄養管理(仮)」

兵庫中央病院(現循環器病研究センター) 管理栄養士 表 順子先生

症例検討&グループワーク

コーディネーター 兵庫中央病院(現循環器病研究センター) 管理栄養士 表順子先生 「排便トラブル(下痢、便秘)症例」

症例提示者 兵庫中央病院(現循環器病研究センター) 管理栄養士 表 順子先生 武庫川女子大学大学院 食物栄養学専攻 吉村知夏先生

※ 最新情報はホームページをご参照ください。

- <定員 先着80名> **※電話、FAXでのお申し込みはできません。** ●申込方法
 - ① インターネット 詳細は、ホームページをご覧ください。

HPアドレス URL: 「http://eiyousv01.med.osaka-cu.ac.jp/jcna-kinki/」

申込受付期間 平成29年7月6日(木)~平成29年8月25日(金)

往信側裏面に、申込者氏名、勤務先、連絡先住所、電話番号、会員番号をご記入 ② 往復はがき ください。また、返信側表面に、返信先住所、氏名を記入してください。

※申込先 〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪市立大学医学部附属病院 栄養部内 近畿地方会事務局

なお、締め切りは「**平成29年8月10日 (木)**」(消印有効)となります。

NR・サプリメントアドバイザー 【資格更新のための5単位】 ●単位認定